

議会調査レポート

第35号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和8年9月

福岡市議会事務局

目次（都市別）

他都市の特色ある施設

＜政令指定都市＞		（頁）
○ 千葉市	北谷津清掃工場……………	1
○ 静岡市	南アルプスユネスコエコパークミュージアム……………	1
○ 神戸市	神戸市立垂水図書館……………	2
○ 広島市	広島市安佐北多目的交流広場……………	2
＜中核市＞		
○ 秋田市	秋田市立佐竹史料館……………	3
○ 山形市	山形市さくらんぼトレーニングファーム……………	3
○ 宇都宮市	東部総合公園（愛称：アークタウン宇都宮）……………	4
○ 前橋市	前橋空襲と復興資料館……………	4
○ 越谷市	東埼玉消防指令センター……………	5
○ 八王子市	桑都の杜……………	5
○ 横須賀市	月見台住宅……………	6
○ 富山市	富山市立義務教育学校水橋学園……………	6
○ 福井市	福井市九頭竜中学校……………	7
○ 長野市	第2災害支援ターミナル……………	7
○ 豊橋市	豊橋市動物愛護センター あいくる……………	8
○ 一宮市	一宮市保健所……………	8
○ 高槻市	高槻市危機管理センター……………	9
○ 寝屋川市	こども図書館+plus……………	9
○ 明石市	明石市立二見図書館……………	10
○ 奈良市	奈良市寺山霊苑納骨堂……………	10
○ 倉敷市	倉敷ふれあいの丘公園……………	11
○ 福山市	ネウボラセンター……………	11
○ 下関市	火の山公園山頂展望デッキ（ヒノヤマリング）……………	12
○ 松山市	松山市愚陀佛庵……………	12
○ 那覇市	コナズ珈琲那覇新都心公園店……………	13

政令指定都市の特色ある施策・事業……………	14
-----------------------	----

目次（分野別）

他都市の特色ある施設

①	市庁舎、地域コミュニティ、防災関連	(頁)
○	広島市 広島市安佐北多目的交流広場	2
○	八王子市 桑都の杜	5
○	横須賀市 月見台住宅	6
○	長野市 第2災害支援ターミナル	7
○	高槻市 高槻市危機管理センター	9
○	奈良市 奈良市寺山霊苑納骨堂	10
②	子ども、教育関連	
○	神戸市 神戸市立垂水図書館	2
○	富山市 富山市立義務教育学校水橋学園	6
○	福井市 福井市九頭竜中学校	7
○	寝屋川市 こども図書館+plus	9
○	明石市 明石市立二見図書館	10
○	福山市 ネウボラセンター	11
③	商工業、観光、文化、歴史、農林水産関連	
○	静岡市 南アルプスユネスコエコパークミュージアム	1
○	秋田市 秋田市立佐竹史料館	3
○	山形市 山形市さくらんぼトレーニングファーム	3
○	前橋市 前橋空襲と復興資料館	4
○	松山市 松山市愚陀佛庵	12
④	保健衛生、生活衛生、都市計画、公園関連	
○	宇都宮市 東部総合公園（愛称：アークタウン宇都宮）	4
○	豊橋市 豊橋市動物愛護センター あいくる	8
○	一宮市 一宮市保健所	8
○	倉敷市 倉敷ふれあいの丘公園	11
○	下関市 火の山公園山頂展望デッキ（ヒノヤマリング）	12
○	那覇市 コナズ珈琲那覇新都心公園店	13
⑤	環境・ごみ、消防関連	
○	千葉市 北谷津清掃工場	1
○	越谷市 東埼玉消防指令センター	5

他都市の特色ある施設

令和7年度以降に、政令指定都市・中核市に開設された施設の中から特色ある施設の概要を紹介します。

【千葉市】

◎北谷津清掃工場（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

千葉市一般廃棄物処理施設基本計画に基づき、平成28年度末に旧北谷津清掃工場を廃止した。3つの用地を活用して2清掃工場で可燃ごみの焼却処理を行っていく方針となっており、老朽化のため令和8年度からリニューアル整備に入る新港清掃工場の代替施設として、旧北谷津清掃工場跡地に新北谷津清掃工場を整備した。

市内では初めてガス化溶融方式を採用しており、ごみを燃やした後に残る灰の量がこれまでより少ないため、最終処分場をより長い期間利用することが可能。また、高い発電能力を備えており、市内公共施設への電力供給を行っている。

○施設概要

所在地 千葉市若葉区北谷津町347（電話：043-308-7335）

規 模 敷地面積：30,105.53㎡、建築面積：9,538.02㎡、延床面積：22,430.55㎡、
建物階数：地上7階、地下2階

内 容 構造：鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造
処理能力：585t/日
処理方式：シャフト炉式ガス化溶融炉（3炉）
発電能力：17,030kW
建物高さ：39m、煙突：高さ130m、直径10m

開館時間 9：00～17：00

休館日 土日祝・休日

HPアドレス <https://chiba-cs.jp/overview/>

○建設費 45,515,809千円

○管理運営費 40,516,589千円（20年）

○設置主体 千葉市

○管理運営主体 （株）ちばクリーンシステム



【静岡市】

◎南アルプスユネスコエコパークミュージアム（R7.7.12開設）

○設置（事業）目的・特色

南アルプスの自然の雄大さと井川地域の歴史と文化を発信、継承するための施設。

○施設概要

所在地 静岡市葵区井川708-1（電話：054-295-5005）

規 模 敷地面積：10,755㎡、建築面積：1,082.26㎡、延床面積1,912.82㎡、
地上階3階建て

内 容 1階：常設展示、大型パノラマシアター
2階：レストラン、料理体験工房、講義室
3階：倉庫

開館時間 10：00～16：00

休館日 月曜、火曜、水曜

HPアドレス <https://www.mi-museum.jp>

○建設費 457,791千円

○設置主体 静岡市

○管理運営主体 株式会社FIEJA



【神戸市】

◎神戸市立垂水図書館（R7.9.30開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：神戸市が都市ブランド向上と人口誘因を目的として進めている「リノベーション・神戸」の一環として垂水駅周辺の公共公益施設の再配置等が進んでおり、その中で垂水図書館のリニューアルが行われた。

特色：単独施設として整備し、複合施設内にあった旧垂水図書館と比較して床面積を約3倍に拡充した。特徴的な多角形の建築は、裏面が無く街の全ての方向に向けて開かれた図書館であることが表現されている。一般書と児童書でフロアを分け、学習室やセミナー室などを新たに設けて市民がゆったり過ごせる滞在型の図書館を目指して整備した。屋外空間が多く、屋上ひろばのベンチでは海を眺めながら読書を楽しむことができる。

○施設概要

所在地	神戸市垂水区日向1丁目4-2（電話：078-709-7712）
規模	敷地面積：1740.94㎡、建築面積：1198.45㎡、延床面積：4269.85㎡、鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
内容	地下1階：原付駐車場、自転車駐輪場 1階：一般車用ロータリー 2階：一般書コーナー、新聞雑誌コーナー、対面朗読室、テラス 3階：児童書コーナー、おはなしコーナー、学習室、グループ学習室、テラス 4階：セミナー室、屋上ひろば
開館時間	平日（土曜含む）10：00～20：00、日曜・祝休日10：00～18：00
休館日	月曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）、蔵書点検期間（年1回）
HPアドレス	https://www.city.kobe.lg.jp/a09222/kosodate/lifelong/toshokan/facilities/tarumi_lib.html
○建設費	3,220,771千円
○管理運営費	155,140千円（令和8年指定管理料）
○設置主体	神戸市
○管理運営主体	TRC・TSS共同事業体（指定管理）



【広島市】

◎広島市安佐北多目的交流広場（R7.10.1開設）

○設置（事業）目的・特色

憩いと交流、事業活動その他の多様な活動の場を設けることにより、市民の交流及び地域の産業の振興を促進し、もって地域の活性化を図るために設置された施設。広場内には店舗用施設2棟や、様々な催しものに使用できる屋外ステージ、複合遊具を整備し、家族連れを中心とした多世代に利用されている。

○施設概要

所在地	広島県広島市安佐北区2丁目1番30号（電話：080-6563-3484）
規模	敷地面積：5,092.46㎡、建築面積：178.06㎡、延床面積：165.07㎡
内容	施設内容：屋外ステージ、店舗用施設、便所、管理棟、各種遊具等 利用時間：広場 24時間、屋外ステージ（専用して使用する場合）9：00～17：00 利用料金：※減免規定あり 屋外ステージ（専用して使用する場合）3時間まで780円、3時間を超える1時間までごとに250円 店舗用施設 一般使用 月額30,000円 チャレンジショップ使用 月額20,000円
開館時間	24時間
休館日	なし
HPアドレス	https://asakita-tkh.jp/
○総事業費	211,057千円（令和6年度～令和7年度）
○建設費	工事費：82,643千円、設計費：5,500千円
○管理運営費	54,100千円（令和7年度～令和11年度）
○設置主体	広島市
○管理運営主体	株式会社タマダ（指定管理者）



【秋田市】

◎秋田市立佐竹史料館（R7.10.25開設）

○設置（事業）目的・特色

老朽化や狭隘の課題のあった旧施設を解体撤去し、“久保田城跡・千秋公園と一体に「歴史を活かした人づくり・まちづくり・にぎわいづくり」の拠点となる施設”を目指し、旧施設と同じ場所に建て替えを行った。

令和3年度に基本計画を策定、令和4年度に基本設計・実施設計を行い、令和5年12月に工事着手、令和7年8月に工事が完了し、同年10月25日に重要文化財等の展示が可能な登録博物館としてリニューアルオープンした。

○施設概要

所在地 秋田市千秋公園1-4（電話：018-827-5075）
規模 敷地面積：7,092.15㎡、延床面積：2,607.94㎡
内容 展示室：常設展示室…所蔵資料の展示

企画展示室…テーマを設け重要文化財等を展示

展示ホール：千秋公園や他の文化施設の紹介、情報発信コーナー

ショップ：ミュージアムグッズ等の販売

講義室：講演会等の開催、2階に配置

展望テラス：千秋公園二の丸広場方向を展望できるテラス

駐車場：障がい者用駐車場（2台）、思いやり駐車場（2台）

※講義室、展望テラスは「歴史や文化」に関する活動への貸し出しも行っている

開館時間 9：00～16：30

休館日 年末年始（12/29～1/3）、展示替え期間等

HPアドレス <https://www.city.akita.lg.jp/kanko/kanrenshisetsu/1002685/index.html>

- 総事業費 3,202,974千円（令和3年度～令和7年度）
- 建設費 2,708,579千円（設計や監理を除く工事費（外構工事含む））
- 管理運営費 68,866千円（人件費を除いた令和8年度予算）
- 設置主体 秋田市
- 管理運営主体 秋田市



【山形市】

◎山形市さくらんぼトレーニングファーム（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

山形市の代表的な果樹である「さくらんぼ」の生産体制を守るため、将来の担い手の育成を行う、「山形市さくらんぼトレーニングファーム」を設置し、未来の生産基盤の維持を図るもの。

【基本コンセプト】

- ・労働力の省力化や気候変動に対応するための新たな生産技術の習得を目指す。
- ・持続可能な農業に向けて既存園地・圃場の活用を図る。
- ・地域および関係機関と連携し、将来の担い手育成・確保に取り組む。

○施設概要

所在地 地番：山形市大字片谷地字洲崎785-1先、786-1先
（電話：023-641-1212（内436）※山形市農政課）
規模 面積 3,608㎡
内容 雨除けハウス設置 8m×50m×3連棟 省力樹形用（Y字）

- ・井戸 1本 掘削深度20m、井戸径100mm
- ・かん水設備（R8施工予定）
- ・看板 市産木材を使用した看板を設置
- ・植栽本数 42本（5品種）

開館時間 なし（一般の方への貸出等無し）

休館日 なし（ ）

HPアドレス <https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/jigyosya/nougyo/1008294/1017631.html>（山形市農政課HP（研修生募集））

- 建設費 約27,000千円
- 管理運営費 約2,700千円（税込）
- 設置主体 山形市
- 管理運営主体 山形市（研修運営主体）、山形市新規就農者受入協議会



【宇都宮市】

◎東部総合公園（愛称：アークタウン宇都宮）（R8.3.28開設）

○設置（事業）目的・特色

目的 市民がつどい、つながり、ひろがるギャザリングパーク

特色 ・公園整備に当たっては、官民連携手法のPark-PFI制度を活用

- ・特定公園施設（公共施設）として、スケートボード元日本代表監督監修の初心者から上級者まで幅広い利用者層に対応した本格的なコンクリート製のスケートパークや、初級者から中級者を主対象としつつ上級者のトレーニング利用も想定したBMXフリースタイル・パーク、さらに3×3など多様なスポーツや地域と連携したイベントに対応可能な屋根付きの多目的広場を整備
- ・公募対象公園施設（民間収益施設）として、地元農産物の産直店や飲食店に加え、アーバンスポーツショップも設置され、公園の魅力や利便性の向上に寄与

○施設概要

所在地 宇都宮市下平出町2945番地1（電話：080-3631-6879）

規模 敷地面積：36,069㎡、延床面積：6,801㎡、平家建て

内容 スケートパーク（屋根付き）、多目的広場（屋根付き）、BMXパーク、クレイコート、管理棟、芝生広場、園内店舗（産直店・園芸店・飲食店・カフェ・スポーツショップ）

開館時間 9：00～21：00（管理棟） ※施設により異なる

休館日 年中無休 年末年始（12月29日～1月3日）等を除く

HPアドレス <https://arctown-utsunomiya.com/>

○建設費 約2,600,000千円 ※特定公園施設に係る費用

○管理運営費 約106,859千円（障がい者負担金含む）

○設置主体 宇都宮市

○管理運営主体 アークタウン宇都宮運営共同事業体（指定管理者）



【前橋市】

◎前橋空襲と復興資料館（R7.4.28開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：昭和20年8月5日に起きた前橋空襲の実情と復興の歩み、平和を希求する市民の思いを風化させず後世へ継承するため。

特色：昭和39年に編纂した「戦災と復興」を元に「戦争、空襲、復興」を一体的に扱う展示構成。

○施設概要

所在地 群馬県前橋市南町3-62-1 前橋市民文化会館2階（電話：090-2583-5668）

規模 展示室：約175㎡、事務室：18.3㎡、収蔵庫：16.9㎡、計：210.2㎡

内容 ①開館までのあゆみ：「前橋空襲の記憶を風化させない」という危機意識を官民で共有しながら取り組んだ、開館に至るまでの経緯を展示解説

②資料でみる戦争とくらし：「あたご歴史資料館」と「ぐんまマチダ戦争と平和資料館」から市へ寄贈となった資料を中心に展示解説
※両館とも民間の資料館であり、現在は閉館。

③前橋空襲：本市が昭和39年に編纂した『戦災と復興』や市民の空襲体験を収めた文書、アメリカの公文書（米国戦略爆撃調査団）とその研究成果をもとに展示解説。

④復興：戦災直後から昭和39年までの復興の歩みを展示解説。

⑤慰霊：犠牲者の慰霊のため、犠牲者の氏名や遺族から提供された写真、慰霊の取り組み等を展示解説

⑥図書室（町田文庫）：令和4年「ぐんまマチダ戦争と平和資料館」の町田錦一郎代表から市に寄贈された書籍を中心に配架

開館時間 10：00～17：00

休館日 毎週火曜日（火曜が祝日の場合はその翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）

HPアドレス <https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/bunkasupotsukanko/bunkakokusa/shisetsu/2/44258.html>

○建設費 約156,000千円

○管理運営費 約10,000千円

○設置主体 前橋市文化国際課

○管理運営主体 前橋市文化国際課



【越谷市】

◎東埼玉消防指令センター（R8.1.23開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：埼玉県東南部地域を管轄する越谷市消防局、三郷市消防本部、吉川松伏消防組合消防本部、春日部市消防本部及び草加八潮消防局の5消防本部（局）において、複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、さらに質の高い消防指令業務を展開するとともに、消防行財政の合理化及び効率化を図り、消防指令業務を共同で管理、執行するため設置。

特色：消防業務の中核を担う施設として大規模な自然災害などの発災時においても消防指令業務の継続性が求められることから、基礎を免震構造とした鉄筋コンクリート造とし、停電時に3日間電力の供給ができる非常用発電設備の設置や燃料の備蓄、ハザードマップを基にした水害対策及び強風による飛散物対策として開口部に安全合せ複層ガラスを選定している。

○施設概要

所在地	越谷市大字大泊309番地1（県立越谷北高等学校北側）（電話：048-970-0119）
規模	敷地面積：1,429㎡、建築面積：823.91㎡、延床面積：1,636.15㎡ 鉄筋コンクリート造（基礎免震）、2階建て
内容	1階：793.36㎡ エントランスホール、事務室、会議室など 2階：823.91㎡ 指令センター、会議室、仮眠室、機械室など、屋階：18.88㎡ 職員体制：46人（センター長1、副センター長1、事務局員5、 指令担当13×3交替） ＊構成団体から派遣（越谷14、三郷6、吉川松伏5、春日部9、草加八潮12）
開館時間	24時間
休館日	なし
HPアドレス	https://www.higashi-saitamall19.jp
○総事業費	1,386,608千円（令和4年度～令和7年度）
○設置主体	越谷市
○管理運営主体	越谷市



【八王子市】

◎桑都の杜（R8.10.3開設予定）

○設置（事業）目的・特色

学び・交流・防災の3つの機能を備えた、利用・滞在を促す「サードプレイス」を実現するため、明治から100年以上続いた八王子医療刑務所跡地を活用し、PFI事業により、公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリ、交流スペースが一体となった集いの拠点（愛称：桑都の杜 そうとのもり）を整備。八王子の養蚕と織物のまちとして発展してきた歴史や文化を背景に、地域の魅力を多角的に発信しながら、子どもから大人まで誰もが思い思いに過ごせる空間を創出。日常の生活の中で自然や文化に触れ、新たな出会いや活動が生まれる場としての役割も担う。平時は憩いや交流の場として、非常時には地域を支える防災の拠点（7,000人程度の一次避難所、3日間程度は1,000人程度が滞在可能な一時滞在施設）として機能するなど、多様な価値を併せ持つ施設として、八王子の新たなランドマークとなるもの。

○施設概要

所在地	八王子市子安町3-26-1（電話：今後設置）
模 模	敷地面積52,047㎡、延床面積8,120㎡ ※レストラン棟、大屋根広場、その他付属棟の床面積含まず
内 容	メイン棟：地上2階、活動展示室棟：地上1階 ライブラリ・交流エリア：約3,250㎡、展示・収蔵エリア：約3,150㎡、その他職員エリア等：約1,720㎡、大屋根広場：約507㎡、レストラン棟：約300㎡、防災倉庫：約125㎡、屋外倉庫：約105㎡、四阿・屋外トイレ等：約311㎡ 第1駐車場：普通車156台（おもいやり駐車場含む）、第2駐車場：（平日）バス8台（土日祝）普通車等52台
開館時間	6：00～22：00（公園部分）※他施設は各施設により異なる。
休館日	各施設により異なる
HPアドレス	https://sotonomori.jp/
○建設費	19,231,852千円（PFI事業のため既存施設撤去費、 建設工事費、15年間の運営費等を含む）
○設置主体	八王子市
○管理運営主体	八王子ミライテラスパートナーズ(株)（指定管理者）



【横須賀市】

◎月見台住宅（R7.7.1開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：谷戸地域の再生、地域のコミュニティ活性化を図るため、市営住宅廃止後の田浦月見台住宅を活用して、民間事業者との連携により、拠点づくりを行うもの。

特色：事業者が土地・建物を無償で貸し付け、事業者は自ら調達する資金で建物をリノベーションして、まち（エリア）を整備、運営、維持管理する。（事業期間10年間）

月見台住宅は、かつて市営住宅として住居専用に使われてきたが、今回の活用では、そのまま住宅として再生させるのではなく、一部をコミュニティ醸成のための集会所や広場等の共用部として計画しつつ、その他多くは、職住一体型の店舗兼用住宅「なりわい住宅」をコンセプトとして建物を改修、整備し、ひとつの新しいまちをつくることで、地域に根ざした居住者を増やすことにつなげようとするもの。

○施設概要

- 所在地 横須賀市田浦町1丁目54番地（JR田浦駅徒歩約10分）
（電話：046-822-9855 横須賀市役所都市部まちなみ景觀課）
- 規 模 敷地面積13,653㎡、建築面積：1,894.3㎡、延床面積：1,894.3㎡、
階数：平屋、構造：木造、コンクリート造
- 内 容 木造平屋建 15棟30戸（共用部2棟4戸、住居部13棟26戸）
ブロック造平屋建 7棟28戸（共用部1棟2戸、住居部6棟26戸）
- 開館時間 各店舗による
- 休館日 各店舗による
- HPアドレス <https://tsukimidai.com/>
- 総事業費 42,663千円
（令和5年度～令和7年度まで）
- 設置主体 横須賀市民官連携事業
- 管理運営主体 株式会社エンジョイワークス



【富山市】

◎富山市立義務教育学校水橋学園（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：小・中学校の統廃合

水橋地区における教育環境充実のため、小学校5校・中学校2校を統合し、小・中学校を一つとした統合校の整備を行った。

特色：4-3-2の3ステージ制による学びをつなぐ富山市初の義務教育学校

施設一体型小中一貫教育の強みを生かし、児童生徒の9年間の育ちや学びを丁寧につなぐ。また、学年段階を4-3-2の3段階に区切り、児童生徒の発達段階にあわせた教育活動を行う。

○施設概要

- 所在地 富山市水橋中村28番地（電話：076-481-7670）
- 規 模 敷地面積：55875.95㎡、建築面積：9685.35㎡、延床面積：19696.93㎡、
構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
- 内 容 1階：普通教室、音楽室、図工室、生活科室、保健室、各種相談室、PTA会議室等
2階：普通教室、職員室、2アリーナ、家庭科室、理科室、図書室、ホール等
3階：普通教室、技術室、美術室、図書室、理科室、テラス等
- HPアドレス <https://swa.toyama-city.ed.jp/toyama301>
- 建設費 約8,600,000千円
- 総事業費 約10,577,997千円
- 設置主体 富山市
- 管理運営費（年間）約40,000千円
- 管理運営主体 富山市



【福井市】

◎福井市九頭竜中学校（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

- ・子どもたちの能動的な学習に繋げられるよう、校舎の中央に「学習・図書・メディア機能」を組み合わせた共有空間である「メディアセンター」を配置している。
- ・セキュリティを考慮した上で地域の方が気軽に利用できる空間として、「地域連携室」と「共創テラス」を配置している。

○施設の概要

所在地	福井市八重巻町第4号33番地1（電話：0776-37-3617）
規 模	校舎棟：3階建7,834㎡ 体育館棟：2階建2,229㎡
内 容	1階：普通教室、職員室、保健室、被服室、地域連携室 2階：普通教室、技術室、学習室、理科室、調理室、PC室 3階：普通教室、音楽室、学習室、美術室
HPアドレス	https://kuzuryu-jhs.edumap.jp/
○建設費	約5,090,000千円
○設置主体	福井市
○管理運営主体	福井市



【長野市】

◎第2災害支援ターミナル（R8.3月開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：災害時に備え、第四次長野市災害時備蓄品等整備計画に基づき、緊急資機材や避難所運営に必要な食料など生活必需品の備蓄を進めるとともに、新たな備蓄倉庫及び拠点倉庫の整備により、備蓄品の充実と備蓄能力の強化を図る。

特色：太陽光発電による蓄電システムを備えた次世代型の拠点倉庫

水害対策として土のう置き場2箇所、止水板を配備

○施設概要

所在地	長野市稲里町中氷鉋（電話：026-224-5006）
規 模	敷地面積：1526.48㎡、建築面積：584.97㎡、延床面積：548.79㎡ 地上1階建て・鉄骨造
内 容	消防局旧氷鉋分署を拠点備蓄倉庫（氷鉋倉庫）として使用していたが、令和7年度に第2災害支援ターミナルとして改築。 トラックの荷台の高さに合わせた床面とフラットな搬入・搬出路を採用したことで、パレットによる物資の保管やハンドリフト等を活用した効率的な搬入・搬出を実現した。
○総事業費	206,596千円（令和6年度～令和7年度）
○設置主体	長野市
○管理運営主体	長野市



【豊橋市】

◎豊橋市動物愛護センター あいくる (R7.10.1開設)

○設置（事業）目的・特色

目的：人と動物の共生する社会を目指し、動物愛護及び管理を推進する。

特色：市民が親しみやすく、訪れやすい施設、動物について理解を深められる施設、災害に強い施設、動物福祉に配慮した施設、周辺の生活環境に配慮した施設、地球環境に配慮した施設

○施設概要

所在地 愛知県豊橋市中野町字中原145番地（電話：0532-39-9127）

規模 敷地面積:3,674.66㎡、建築面積:1,119.85㎡、延床面積:997.58㎡、鉄筋コンクリート造、鉄骨造平屋建

内 容 ・動物愛護センター 多目的ホール、中央製乳キャットルームMilk（猫モデルルーム）、地域猫エリア、トレーニングルーム、処置・検査室、狂犬病検査室等

・芝生広場

・駐車場

収容頭数：犬 20 頭、猫 60 頭（成猫 40 頭、子猫 60 頭。ただし、子猫は 3 頭を成猫 1 頭で換算）

開館時間 9：00～17：00

休館日 日・祝、年末年始（12月29日～1月3日）

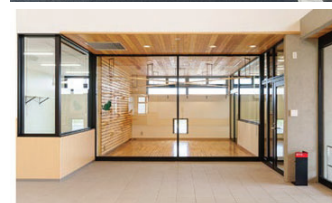
HPアドレス <https://toyohashi-aikuru.jp>

○建設費 829,525千円

○管理運営費 16,786千円 ※令和8年度予算の施設管理費（職員人件費、器具リース等は含まれない）

○設置主体 豊橋市

○管理運営主体 豊橋市



【一宮市】

◎一宮市保健所 (R7.11.1開設)

○設置（事業）目的・特色

新興感染症への対応

・ドライブスルー方式の検査窓口を整備

・検査待合室、会議室をコールセンターや応援職員の執務室に転用できるよう、電話と情報ネットワークの予備配線を用意

災害時への対応

・停電時は72時間施設機能が維持できる非常用発電機を設置

・検査待合室、会議室を災害対策スペースや職員執務室に転用できるよう、電話と情報ネットワークの予備配線を用意

○施設概要

所在地 一宮市和光2丁目1-36（電話：0586-52-3851）

規模 敷地面積：4,066.67㎡、建築面積：1,313.60㎡、延床面積：4,162.24㎡

内 容 ・地域保健法の規定により中核市に設置義務のある保健所を新設した。なお、令和3年4月1日から令和7年10月31日までは、旧愛知県一宮保健所の施設を借用して開設していた。

・感染症や食中毒等の検査が可能な検査室を整備した。

開館時間 9：00～17：00

休館日 土日祝休日

HPアドレス <https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/shisetsu/1008920/1037355.html>

○建設費 2,926,131千円

○管理運営費 50,532千円

※ 令和8年度予算の施設管理費（職員人件費は含まれない）

○設置主体 一宮市

○管理運営主体 一宮市



【高槻市】

◎高槻市危機管理センター（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：近年、激甚化・頻発化している災害や平成30年の大阪府北部地震等の被災経験を踏まえ、災害時における円滑な災害対応の拠点として、また、平常時における防災・減災対策の普及啓発・研修拠点として整備した。

特色：【災害時】災害対策本部機能の強化

① 大型映像表示音響システムの導入 ②災害対策に必要な各室をワンフロアに常設化

【平常時】市民の防災力の強化

VRゴーグルでの災害疑似体験、マイタイムライン・マイマップ作成、施設見学会を通じて市民の防災力向上を図る防災研修を実施

○施設概要

所在地 高槻市桃園町2-1 総合センター6階 電話：072-674-7314

規模 17,703.15㎡（施設全体）、9,881.22㎡（施設全体）、46,085.42㎡（施設全体）
市庁舎のうち総合センター6階部分（床面積約500㎡）

（建物全体 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造一部鉄筋コンクリート造）

内 容 ・災害対策の中核拠点として、「災害対策本部会議室」、「災害対策部室（オペレーションルーム）」、「リエゾンルーム」及び「危機管理室執務室」をワンフロアに配置するとともに、災害情報の収集・分析等が迅速かつ円滑に行える大型映像表示音響システムを導入するなど、災害対策の機能を常設化した。
・災害時には、被害情報や対応状況を一元的に把握し、迅速な災害対策の決定や指揮命令を行う災害対策の中核拠点として、平常時には、VR映像を活用した災害疑似体験など、効果的な防災啓発・研修の拠点として活用する。

開館時間 防災研修開催日時 原則、毎週月・火・木・金曜日
10：00～11：30 14：00～15：30

HPアドレス <https://www.city.takatsuki.osaka.jp/soshiki/2/166298.html>

○総事業費 287,711千円（～令和7年度整備費用のみ）

○設置主体 高槻市

○管理運営主体 高槻市



【寝屋川市】

◎こども図書館+plus（R8.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

従来の図書館機能に「子育て支援」の機能を融合させた、子ども専用エリアを有する新しいコンセプトの図書館。館内は「どうくつ」「そうげん」「よぞら」といった、子ども達の好奇心を刺激する独創的な空間が広がっている。

○施設概要

所在地 寝屋川市早子町23-2 アドバンスねやがわ2号館3階

（電話：本の貸出・自習センター利用…072-811-5544、遊びスペース・子育て相談…072-811-3003、一時預かり…072-800-8111）

規模 延床面積：1226.08㎡、RC12階建て

内 容 ひみつのひろば、どうくつひろば、よぞらのひろば、もりのひろば、おかのひろば、そうげんひろば、自習センター、おうちプラス

開館時間 10：00～21：00

休館日 第3木曜日（祝・休日の場合も休館）、年末年始（12月29日～1月3日）、特別整理期間

HPアドレス https://www.city.neyagawa.osaka.jp/kodomotosyokan_plus/index.html

○総事業費 598,220千円（令和6年度～令和7年度）

○建設費 454,597千円

○設置主体 寝屋川市

○管理運営主体 寝屋川市



【明石市】

◎明石市立二見図書館（R7.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

コンセプト：「誰もが買い物ついでに気軽に立ち寄りたくなる図書館」

おしゃべりの許容：入口付近に「おしゃべりOK」の案内を表示し、図書館内での会話や音の出るイベントを許容。

交流伝言板の設置：利用者が出すお題に対して、他の利用者がコメントする『交流伝言板』を設置。

参考書寄贈コーナーの設置：利用者が過去に使っていた参考書を寄贈し、他の利用者がお礼コメントとともに自由に持ち帰られる『参考書寄贈コーナー』を設置。

様々なイベントの開催：ボードゲーム大会やカラオケ大会など多世代が交流できるイベントや、市民主催のイベントを開催。

○施設概要

所在地 明石市二見町西二見駅前1-18（電話：078-965-9023）

規 模 延床面積：537.78㎡（図書館部分）

鉄骨造陸屋根3階建（図書館は3階のテナント部分に開館）

内 容

・商業施設内の3階に位置する市内3か所目の図書館。

・「いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまち」を目指し、「本のまちづくり」を推進している。その拠点となる図書館を市内全域に均衡に整備し、図書館サービスを広く市民に提供できるようにするため、図書館が未整備である地区への整備に向けて取り組んでいる。そのうち、二見地区における図書館整備を進め、令和7年4月1日から運営を開始。

・本を読む・本を借りるのはもちろん、学びや地域の交流の場としての役割も担う「みんなとつながり、みんなでつくる図書館」

開館時間 9：30～19：00

休館日 館内整理日（毎月第3火曜日）、年末年始、長期整理日、イトーヨーカドー明石店の店休日

HPアドレス <https://futami-akashi-lib.jp/>

○総事業費 222,245千円（令和6年度）

○管理運営費 67,146千円（令和7年度）

○建設費 130,999千円

○設置主体 明石市

○管理運営主体 株式会社図書館流通センター



【奈良市】

◎奈良市寺山霊苑納骨堂（R7.12.23開設）

○設置（事業）目的・特色

寺山霊苑は昭和44年に納骨堂を設置し、骨壺に収めたご遺骨を、保管期間を限ってお預かりするサービスを行ってきたが、近年の葬送に対する価値観の変化などに対応するため、納骨堂・管理棟等を改修し、永代収蔵サービスを提供するもの。

○施設概要

所在地 奈良市白毫寺町984番3（電話：0742-34-5161（斎苑管理課））

規 模 敷地面積：16,870.24㎡、建築面積：115.15㎡ 延床面積：100.88㎡

鉄筋コンクリート造平屋建て

内 容

・骨壺を最大20,000体まで収蔵可能。

・骨壺（2.3寸）による個別収蔵を無期限実施。

・市民に限らず全国から利用可能。

・自己の焼骨の収蔵を目的とする生前申請が可能（申請日に成年に達している人）

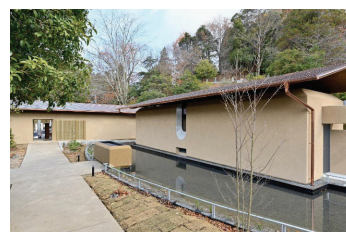
HPアドレス <https://city.nara.lg.jp/soshiki/19/254722.html>

○総事業費 120,230千円（令和6年度～令和7年度）

○管理運営費 6,553千円（令和8年度）

○設置主体 奈良市

○管理運営主体 奈良市



【倉敷市】

◎倉敷ふれあいの丘公園（R7.10.4開設）

○設置（事業）目的・特色

目的 令和2年12月末をもって閉館となった倉敷市山陽ハイツの跡地整備を行うにあたり、「自然や地形を活かした多世代が集う都市防災公園」をテーマに、自然に囲まれた約8.7haの公園部分と、文化活動や地域交流の拠点となる約0.5haの交流棟を一体的に整備。

特色 設計・施工・一括発注（DB：デザインビルド）方式による業務委託にて、公園と交流棟を一体的に整備。

災害時には、高台の地形を活かし、約750台の車による避難やヘリポートとしての利用も可能で、マンホールトイレ、かまどベンチ、耐震性貯水槽等の防災施設を設置。

○施設概要

所在地 倉敷市有城1248番地（電話：086-454-5252）

規模 敷地面積：約8.7ha

内容 みはらし広場：県内最大級の大型複合遊具やふわふわドームなどの様々な遊具を設置した、市街地を一望できる芝生広場

イベント広場：野外ステージを備えた芝生広場。交流棟と一体的に利用可能

多目的グラウンド：スポーツの練習などに利用可能なグラウンド

てくてくロード：自然の中を散策できる遊歩道

開館時間 常時開園 ※駐車場：9:00～22:30

休館日 有料公園施設については、12月29日～1月3日（年末年始）

HPアドレス <https://kurashiki-fureainooka.jp>

○建設費 2,142,780千円（令和5年度～令和7年度）

○管理運営費 53,869千円（令和8年度・文化交流施設の管理料も含む）

○設置主体 倉敷市

○管理運営主体 （指定管理）TSTくらしきパークコンソーシアム



【福山市】

◎ネウボラセンター（R7.9.6開設、R8.4月本格稼働）

○設置（事業）目的・特色

目的：こども・若者への支援を充実するため、相談、手続、遊び・交流の機能を集約し、こども・若者、子育て家庭の総合的支援拠点として設置。

特色：子育てに関する相談に加え、ひとり親や若者の悩みなどの専門的な相談や保育所入所等の手続きなどにワンストップで対応する。また、若者が自分らしく過ごしたり交流したり、悩みや不安を安心して相談できる居場所として、ユースセンターを設置している。

土日祝日も対応するなど利便性の向上を図っている。

室内の遊び場は、専門家の意見を踏まえ体を動かすだけでなく、考える力も養うことができる遊具を設置。

○施設概要

所在地 福山市元町1番1号（天満屋福山店7階及び8階）（電話：084-928-1053）

規模 敷地面積及び延床面積：約1,873 m²

内容 (1)相談・手続 ①子育て 子育て応援センター（子育てに関する相談窓口）
手続き窓口（保育所入所等）
専門的な相談・手続窓口（ひとり親支援、虐待等）

②若者相談窓口（不登校・ひきこもり等）

(2)遊び・交流 ①0～3歳向け屋内遊戯場（約1.6倍に拡充）

②4～8歳向け屋内遊戯場（新設）

③えほんの国（親子でえほんが楽しめる施設）

(3)若者の居場所 ①ユースセンター（若者の居場所、交流スペース）（新設）

(1)10:00～18:00（一部施設は17:15まで）

（休館日：月曜（※一部除く）、年末年始（12/29～1/3））

(2)10:00～17:00（休館日：月曜（※一部除く）、年末年始（12/29～1/3））

(3)10:00～19:00（休館日：年末年始（12/29～1/3））

HPアドレス <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/neuvola-center/>

○総事業費 194,700千円（令和7年度予算）

○設置主体 福山市

○管理運営主体 福山市



【下関市】

◎火の山公園山頂展望デッキ（ヒノヤマリング）（R8. 4. 23開設）

○設置（事業）目的・特色

目的：屋外展望デッキ

特色：二重のリング型デッキを回遊することで360度の眺望を体験

海側半分はデッキの柱を設けず、空中に張り出すことで眺望を確保

旧展望台や砲台跡の形を継承する円形空間

中央の広場はイベント利用可能

○施設概要

所在地 下関市みもすそ川町

規 模 敷地面積：約1,683㎡

鉄骨鉄筋コンクリート造

内 容 展望デッキ、ビュースポット、広場

開館時間 8:00～23:30（火の山パークウェイに準ずる）

休館日 なし

HPアドレス <https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/64/140504.html>

○建設費 393,551千円

○管理運営費 19,949千円※火の山公園新規施設維持管理費（アスレチック等含む）

○設置主体 下関市

○管理運営主体 下関市都市整備部公園緑地課



【松山市】

◎松山市愚陀佛庵（R8. 7. 24開設）

○設置（事業）目的・特色

令和7年は夏目漱石が松山中学校に赴任し、また愚陀佛庵で正岡子規と52日間、共同生活してから130周年、令和8年は小説「坊っちゃん」発表120周年の節目であり、これを機に松山市では愚陀佛庵の再建を進めてきた。当時の姿をできるだけ再現し、「文学のまち」・「俳都松山」の新しい魅力と賑わいを創り出すとともに、未来を担う子どもたちの故郷への誇りや愛着を醸成する。

○施設概要

所在地 松山市二番町四丁目6番地1（電話：089-954-5071）

規 模 敷地面積：約480㎡、延床面積：約240㎡、地上2階建（木造）

内 容 母屋ガイダンス棟

1F：展示交流エリア（デジタルサイネージやイラストを使った漱石・子規の交流に関する展示室）

2F：多目的スペース（研修や小規模会議室等で利用可能）

庵（愚陀佛庵）

1F：和室6畳・4.5畳

2F：和室6畳・3.5畳

中庭

漱石・子規にゆかりのある草木を植栽

※施設は入場無料（一部を有料で貸館可能）

開館時間 10:00～19:30

休館日 水曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

HPアドレス <https://gudabutsuan.jp/>

○建設費 約200,000千円

○管理運営費 約19,000千円（年間の指定管理料）

○設置主体 松山市

○管理運営主体 コンソーシアム番町



【那覇市】

◎コナズ珈琲那覇新都心公園店（R8.4.17開設）

○設置（事業）目的・特色

公園としての新都心公園の便益と魅力の向上を図り、賑わいの創出及び公園利用者の憩いの場を創出することを目的に「新都心公園Park-PFI事業」を実施しており、公募対象公園施設として、飲食店を設置した。

○施設概要

所在地	沖縄県那覇市おもろまち3丁目2番21号（電話：098-988-1888）
規模	建築面積：588.20㎡ 1階建て
内容	飲食店、トイレ（バリアフリートイレ・おむつ台完備）、大屋根ひろば
開館時間	平日 10：00～22：00 休日 9：00～22：00
休館日	不定休
HPアドレス	https://stores.konas-coffee.com/111509

○設置主体 オーエスディー共同企業体

○管理運営主体 オーエスディー共同企業体



政令指定都市の特色ある施策・事業

令和8年度の実施(予定)施策・事業の中から各政令指定都市の特色ある施策・事業を紹介します。

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
札幌市	定山溪地区魅力アップ費	経済観光局	開湯160周年記念事業、O T A等を活用したプロモーション、歓迎フラッグ設置補助、定山溪アクティビティ開発調査の実施	205,601
	さっぽろ雪まつり事業費	経済観光局	新たな体験型コンテンツの実施、新たなロゴ・グッズの開発等、実行委員会の更なる収入確保策の検討	150,552
	スノーリゾート推進費	経済観光局	市内中心部と各スキー場を結ぶ直行バス運行等の実証実験、土地利用規制の緩和に向けた検討	81,244
	国際芸術祭・創造都市推進事業費	市民文化局	S I A F開催期間中に市内各所を彩るメディアアート作品・プログラムの展開、インバウンド環境整備	93,000
仙台市	第2子以降の保育料無償化	こども若者局	多子カウント方法の年齢制限等を撤廃し、第2子以降の保育料を無償化するとともに、第3子以降の副食費免除等を行う。	919,580
	国際的な視点に立った教育の推進	教育局	国際的な視点に立った教育を推進するため、新教科開発のほか、小学校A L Tの拡充や(仮称)仙台国際探究ラボの整備、国際的な体験活動等を行う。	467,012
	起業家・スタートアップ支援	経済局	エコシステムの発展に向けて、ロールモデルとなるスタートアップとその予備軍の発掘育成、起業のすそ野のさらなる拡大、多様な起業を推進する。	299,025
	外国人住民実態調査の結果を踏まえた実証事業	市民局	外国人住民向けに日本の生活ルール等を伝えるため、やさしい日本語による啓発ツールを作成するほか、地域交流や医療受診に関する実証事業を行う。	8,513
さいたま市	5歳児健康診査の実施	子ども未来局	こどもの特性を早期に発見し、その特性に合わせた適切な支援を行い、幼児の健康の保持及び増進を図るため、発達障害が認知される時期の幼児に対して健康診査を実施する。	55,888
	次世代モビリティの推進	都市局	路線バスの自動運転化に向けた実証実験を行う。	77,000
	自主防災組織の育成支援及び防災アドバイザーの活用	総務局	災害時に地域住民が団結して地域を守る自主防災組織の結成及び育成強化を図るため、補助金の交付及び防災アドバイザーを派遣する。	122,889
	農業交流施設の着実な整備推進	経済局	農の魅力を発信し、市内外からの来訪者を増やすため、市内産農産物の直売機能や観光農園等の情報発信機能等を備えた農業交流施設を整備する。	1,114,812
千葉市	千葉開府900年事業	総合政策局	市民や事業者など多くの方に、900年にわたって受け継がれてきたまちの歴史と魅力に触れてもらうとともに、まちへの誇りと愛着が感じられ、未来へ踏み出す契機となるよう、記念式典やパレードのほか、ひとづくり・文化づくり・まちづくりに関する各種取り組みを行う。	525,315
	アートのまちづくりの推進	市民局	アートの力を活用し地域資源の再発見や地域のつながりを創出することで、地域の活性化を図るため、各種事業を実施 ①緑町公園アートパークプロジェクト アートの要素を加えた、育ち続ける、開かれた文化拠点とする。 ②花見川団地商店街アーティスト・イン・レジデンス 地域にアーティストが居住・活動し、住民にとってアートを身近に感じる事が出来る体験や場所づくりを行うことで、アートを通じた地域活性化を目指す。	74,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
千葉市	高齢者等ごみ出し支援の充実強化	保健福祉局、環境局	ごみステーションへの排出が困難な高齢者などを支援するため、専用ストッカーの設置や有料戸別収集を試験的に実施。	2,228
	地球温暖化対策の推進	環境局	2050年カーボンニュートラル達成に向け、令和5年3月に策定した「千葉市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市民の方々や事業者の意識醸成・行動変容につながる取り組みを推進するとともに、令和4年11月に選定された「脱炭素先行地域」においては、令和8年度に市有施設の電力消費に伴うCO ₂ 排出実質ゼロを実現するなど、地域脱炭素に向けた各種の施策を推進している。	697,418
	持続可能な公共交通ネットワークの形成	都市局	路線バスやタクシーの運転手不足対策として、人材確保の経費を助成するほか、生活交通であるバス路線を維持するため、運行経費を助成。	169,000
川崎市	等々力緑地再編整備・運営等事業の推進	建設緑政局	民間活力を導入した段階的な再編整備を進め、令和8年度に完成予定の（新）陸上競技場等の整備や、魅力あふれる等々力緑地の発展に向けた運営、各種施設の維持管理・補修等を行うもの。	15,800,578
	小児医療費助成の拡充	こども未来局	保険医療費の自己負担分の助成について令和8年9月から、中学3年生までを対象としている小児医療費の助成を高校生年代まで拡大するとともに、小学4年生以上に設けている通院1回あたりの一部負担金を廃止することで子育て世帯の負担感の軽減につなげるもの。	7,387,893
	多摩川河川敷トイレの改善	建設緑政局	多摩川河川敷の更なる賑わいの創出や、利用者の利便性の向上に向け、誰もが快適に利用できるトイレの整備に取り組むもの。 市民利用施設やイベント実績が多いなど、導入効果の高いエリアや、老朽化したトイレから集中的に整備を実施する。	130,000
	学校の朝の居場所づくりの推進	教育委員会	保護者の安心と子どもの安全を守るため、地域住民等と連携しながら小学校の始業前から児童を受け入れる「朝の居場所」づくりを進めるもの。	22,264
横浜市	よこはま安心ボックス設置支援事業	市民局	ネット通販の普及に伴い、宅配需要が高まる中で、対面受け取り、個人情報の流出、盗難等のリスクが発生している状況を踏まえ、住居の形態やニーズに合わせた宅配ボックスの設置費用を支援（想定件数：6,700世帯）し、安心して荷物を受け取れる環境づくりを進める。	130,000
	市庁舎・区庁舎内での土日祝日預かり	こども青少年局	・利用者から好評いただいている市庁舎内の土日祝日の一時預かりモデル事業について、令和8年度は市庁舎内における預かりを通年で実施する。 ・区庁舎2か所においても土日祝日の一時預かりをモデル実施する。	71,000
	高校生の留学支援	教育委員会事務局	・異文化に飛び込む意欲を育成するために、新たに市立高校を対象とした長期留学プログラムを実施し、1期生20人をアメリカ・カナダに派遣する。加えて、10人を対象に短期留学プログラムを企画する。 ・市内在住・在学高校生を対象に長期短期留学費用を、100名を対象に支援する。	264,000
	快適な学校環境の整備 (断熱化・体育館空調・トイレ洋式化)	教育委員会事務局	・暑熱環境等から児童生徒を守り、より良い学習環境を確保するため、最上階教室の天井や窓の断熱化（断熱材の設置、遮熱カーテンの導入等）を市立小中学校150校に実施し、令和11年度までに全校に対応することを目指す。 ・地域防災拠点としての避難所環境及び授業環境の改善を図るため、体育館空調の整備やトイレの洋式化をさらに推進する。	8,201,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
横浜市	分煙環境の整備	資源循環局	開放型の公設喫煙所について、密閉型への転換を行うことや、重点地区における民間喫煙所の整備補助を行うなど、分煙環境を整える。	168,000
相模原市	広聴事業・コールセンター運営経費	市長公室	市民参加のまちづくりを推進するため、幅広く市民と市長とが市政について積極的に意見交換等を行う場として「まちかど市長室」を引き続き実施するなど、市民の声を幅広く伺い、各種施策や行政サービスに反映する。 また、市代表電話を現在運営しているコールセンターに統合し、市民からの問合せに一元的に対応するコールセンターを運営するとともに、A I等も活用した問合せ内容の傾向分析などから、庁内における業務効率の向上や情報の共有化を図る。	297,394
	衛生研究所の再整備	健康福祉局	衛生研究所の機能を強化し、健康危機への対応に必要となる試験検査等の体制を整備するため、衛生研究所再整備基本計画の策定に向けた取組を進める。	16,940
	女性就業者拡大事業	環境経済局	女性の採用を目指す企業の職場環境の改善や、採用力の向上のための伴走支援を行うとともに、子育て等で仕事を中断した女性が仕事と家庭を両立しながら安定して働き続けられるよう、スキルアップ等の支援により、女性の就業拡大に取り組む。	18,531
	中山間地域の移動手段確保事業	都市建設局、教育局	中山間地域の持続可能な移動手段を確保するため、乗合タクシーの運行エリアの拡大やA Iシステムの活用、スクールバスの空き時間活用などの取組のほか、乗合タクシーの運賃無料期間を設け、利用促進を図る。	204,052
	社会全体で子育てを応援する機運醸成	こども・若者未来局	「相模原市子育て応援条例」に基づく施策を総合的に推進するとともに、アプリを活用して、プレコンセプションケア（性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めた将来設計や将来の健康を考えて健康管理を行う取り組み）の普及啓発や妊娠前の健康管理支援を行うなど、社会全体で子育てを応援する機運の醸成を図る。	40,657
新潟市	アリーナの実現を核とした白山エリアのスポーツ施設再編事業	文化スポーツ部	まちの活力と賑わいのさらなる創出を図り、県都・政令市新潟の拠点性向上や交流人口の拡大につなげるため、アリーナの実現を核とした白山エリアのスポーツ施設再編について、本格的な検討を進める。	20,000
	【こどもの居場所づくり】 ①（江南区）出張児童館事業 ②（秋葉区）アキハ移動式こどもの居場所づくり（出張児童館事業） ③（南区）児童館利用促進事業～もっと身近に児童館～（出張児童館事業） ④（西蒲区）出張！あそVIVA（遊び場）児童館（出張児童館事業） ⑤（秋葉区）児童館設置事業	①江南区役所 ②秋葉区役所 ③南区役所 ④西蒲区役所 ⑤秋葉区役所	①コミュニティセンターなどの既存施設を活用して、児童館のない地域でこどもの健全な遊びの場を提供することで、こどもの居場所づくりを推進する。 ②地域でこどもたちが安全・安心に過ごせる居場所づくりを推進するため、コミュニティ協議会と協力し、コミュニティセンターなど既存施設を活用して、こどもたちに様々な遊びや学びを提供する「移動式こどもの居場所づくり」を、5地域に拡大して実施する。 ③地域でのこどもたちの居場所づくりを推進するため、児童館・児童センターの職員が出向いて、こどもたちに様々な遊びや体験を提供する「出張児童館」の実施回数を増やす。 ④こどもの居場所づくりの一環として、既存の公共施設等を活用し、児童館等のない地域で出張児童館を開催する。 ⑤既存の公共施設「新津健康センター」を有効活用して、児童福祉法に基づく秋葉区初の児童館を、秋ごろを目途に整備し、こどもたちがいつでも自由に利用できる遊びや学びの場を提供する。	①2,000 ②5,000 ③3,240 ④2,000 ⑤108,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
新潟市	【国際会議等の開催を通じた魅力発信】 ①世界湿地都市ネットワーク市長会議 ②ラムサール条約都市推進事業	環境部	①ラムサール条約の湿地都市認証を受けた都市による国内初の国際会議「世界湿地都市ネットワーク市長会議」を、令和8年11月30日～12月2日に本市で開催。 ②11月の「世界湿地都市ネットワーク市長会議」の開催に向けて、様々なプロモーション等を展開しながら、都市と自然が調和する本市の特色や保全・利活用の取組みを「国際湿地都市NIIGATA」として、内外に発信するとともに、市民団体等の活動への支援のほか、佐潟の再生などに引き続き取り組む。	①35,000 ②27,200
	【安心・安全で災害に強いまちづくり事業】 ①感震ブレーカー設置促進事業 ②災害リスク読み上げツール導入事業	危機管理防災局	①過去の教訓を踏まえ、大規模な地震による住宅からの出火および延焼火災による被害を防止・軽減するため、感震ブレーカーの設置費用を助成する。 ②視覚障がいのある方や外国人等へ向けて、スマートフォンアプリにより気象情報や周辺の災害リスク等を読み上げる多言語対応のシステムを導入する。	①20,000 ②2,000
静岡市	誰もが移動しやすく暮らしやすい交通システムの構築	都市局	郊外・山間部の公共交通空白地における自家用有償旅客運送の導入経費助成や、居住者や生活関連施設が集積するエリアでのA Iオンデマンド運行の実証実験等を行う。	159,880
	災害時市民等安否確認システムの整備	危機管理局	市民等の安否情報や避難先などを登録し、安否不明名簿を作成することができる、災害時市民等安否確認システムを構築する。	100,000
	ユニバーサルスポーツ聖地化の推進	観光文化市民局	誰もが安心してスポーツに取り組むための基盤を整備し、清水区庵原地区のユニバーサルスポーツの聖地化を推進するため、屋内運動場の整備や、「(一社)ユニバーサルスポーツしずおか」の活動支援を行う。	612,800
	梅ヶ島地域におけるワイン産地化計画の推進	環境局	標高400～1,000mに位置する梅ヶ島地域において、地域の将来を見据えた新産業の共創として、ワイン用ブドウ栽培及びワイン醸造の事業化に向けた運営手法等の検討や、放棄茶園等を活用したブドウの試験栽培を行う。	40,000
浜松市	教育・若者連携推進事業	企画調整部	地域の実情に応じた教育行政等を推進するため、総合教育会議を運営するとともに、地域課題解決と人材育成の好循環の実現に向けて、地域の大学等有する知的資源や若者との接点を地域活性化等に活かす。	10,320
	家康公ゆかりの地浜松誘客イベント開催事業	産業部	大河ドラマ「豊臣兄弟!」の放送や井伊直虎ゆかりの地10周年を契機とした観光客誘致により、本市の地域経済活性化を図る。	76,433
	園内カート運行事業	都市整備部	園内の高低差による来園者の負担を軽減し、動物園の利便性向上と来園者サービスの充実を図る。	12,999
	佐鳴台地区施設複合化事業	学校教育部、市民部、健康福祉部	学校施設を中心とした公共機能複合化により、地域コミュニティの活性化や、医療・福祉・教育連携によるインクルーシブ教育と教員育成・支援の充実を図る。	151,654
名古屋	公園樹木の健全化	緑政土木局	令和7年11月に策定・公表した指針等に基づき、課題のある公園樹木について配置・間隔・密度などの適正化を推進する。	365,000
	ラリージャパン2026への参画	総務局	「ラリージャパン2026実行委員会」に参画し、関係自治体等と連携してFIA世界ラリー選手権2026日本大会を開催するとともに、市内での盛り上げイベント等を実施する。	562,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
名古屋市	クビアカツヤカミキリの被害対策	緑政土木局	特定外来生物クビアカツヤカミキリによる公園等の樹木への被害の拡大を防止するため、被害木を伐採するなどの対策を実施する。	43,000
	アジア・アジアパラ競技大会を契機とした名古屋城の催事	観光文化交流局	大会の開催期間中、国内外から名古屋を訪れる観客・大会関係者などに向け、伝統文化や武家文化などを体験できるコンテンツの提供等を実施することにより、名古屋・名古屋城の魅力を広く発信する。	115,000
	高度人材雇用課題解決支援事業	経済局	イノベーションの創出が期待される高度人材の雇用に関する課題の解決を図るため、海外において企業説明会を開催し、課題解決に資する事業に対し助成する。	45,000
京都市	市バス等の市民優先価格実施に向けた民間バス事業者への支援事業	都市計画局	全国初のパイロットプロジェクトとなる市バス等の市民優先価格は、観光が市民生活の豊かさに繋がることを市民に実感していただくことで、市民と観光客が共存する機運の醸成に繋げ、市民生活と観光の調和を目指すものである。 広く市民にその効果を実感いただくためには、市バスと共に市内バスネットワークを支える民間バス事業者にも参画いただく必要があり、令和9年度中の市民優先価格の実施に必要な費用について、京都市から支援を行う。	261,000
	子ども銭湯応援事業	保健福祉局	地域コミュニティの活性化に寄与し、地域交流を学べる場であり、災害発生時における入浴支援機能等を有する銭湯を将来にわたって守るため、小学生以下の子どもの入浴料を無料化することで、子どもたちの銭湯に対する認知度向上や利用促進につながる取組を府市協調で実施する。	48,000
	「京都⇄海外」ビジネスマッチング促進プロジェクト	産業観光局	M I C Eやユニークベニューの活用により、市内企業の海外展開に向けたPR、海外企業とのマッチング機会の創出及び海外企業の誘致を図る。	29,700
	国内外のクリエイティブ人材が京都につどい・交じり・創造する仕組みづくり	文化市民局	1 京都と世界が創造的に滞在・交流する仕組みづくり 「*** in Residence Kyoto (アスタリスク・イン・レジデンス)」 一般社団法人を設立し、レジデンス施設のスタートアップ支援を継続するとともに、海外との連携により、多くのクリエイティブ人材を受け入れる。同時に、コーディネーターの育成講座等の実施や区HUBとの連携により、地域とつなぐ機会の充実を図る。また、大学生と地域、クリエイティブ人材が協働し、市営住宅等の空き物件を活用した交流拠点を創出する。さらに、クリエイティブ人材と京都の伝統産業事業者が交流し、互いの知見を交換する機会を創出することで、伝統産業業界の活性化にもつなげる。 2 芸術家等の定住・移住推進事業 令和5年度から開始した京都市文化芸術総合相談窓口(KACCO)での移住等の相談窓口を継続する。また、市営住宅の活用、移住者・移住希望者向けツアー、文化芸術関係者向けのジョブフェアの開催などにより、芸術家等の定住・移住促進につなげる。 3 カルチャープレナーの創造活動促進事業 京都を、文化にビジネスの観点を取り入れ新たな価値を生み出すCPの聖地とするため、全国を対象にリサーチし選ばれたCPが集い、京都の企業や若者等と交流するコミュニティを形成するとともに、民間団体等とも連携し、CPの育成や成長に繋がる支援策について研究を進める。	121,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
京都市	小学校給食の無償化	教育委員会	市立学校（小学校、義務教育学校前期課程、総合支援学校小学部）に通う児童を対象に、国、京都府及び京都市の負担により、令和８年度の学校給食費を全額無償化する。	4,352,400
大阪市	次世代行政サービス推進事業	デジタル統括室	サービスＤＸの実現に向け、ＣＸサービスブランドデザイン（基本方針）に基づき、ＡＩを活用したデータドリブンな行政運営による次世代行政サービスへ変革し、リアル・デジタル境目のないオムニチャネルによる対応や一人ひとりに適したプッシュ型のサービス・情報の提供とともに、様々な人々の課題やニーズを分析・予測した高度で効果的な施策の展開により、一人ひとりに寄り添った新たな体験・価値を創造する取組（ＣＸサービスデザイン）を推進し、本市で生活や経済活動を行う様々な人々がそれぞれの幸せ（Ｗｅｌｌ－ｂｅｉｎｇ）を実感できる、便利で誰もが安心していつまでも住み続けたい、魅力ある都市への成長・発展をめざす。	667,721
	区役所ＤＸ推進事業（窓口改革）	デジタル統括室	デジタルを活用した「大阪にふさわしい新たなフロントヤード」をめざし、区役所窓口における「書かない、漏れない、待たない窓口」を実現するため、窓口支援システムなどを活用した窓口業務の改善・自動化やフロア整備といった窓口改革の取組を推進する。	130,769
	学校図書館の機能を活用した外国につながる児童生徒への支援事業	教育委員会事務局	日本語指導が必要な外国につながる児童生徒が多い学校に、多文化共生支援担当（学校司書・会計年度任用職員）を配置し、児童生徒への支援を行う。 日本語指導担当教員等と連携して、日本語指導や国語などの授業の中で、外国につながる児童生徒に必要な資料（電子書籍やインターネット情報を含む）の提供や読み聞かせなどにより、日本語や日本文化に親しむためのサポートを行う。 母語・母文化、国際理解に関する図書、情報の収集等、市立図書館からの図書の借り受けを含めた環境整備により、外国につながる児童生徒の学習支援や学校全体での多文化共生支援の充実を図る。	27,961
	ＳＤＧｓ先進区 此花ごみゼロプロジェクト	此花区役所	路上ごみの散乱や清掃活動への参加意欲の向上などの課題に対して、ごみ拾いＳＮＳによる活動の見える化と、ＡＩ機器で把握した車道ごみ分布に基づく重点清掃により、効率的な環境美化を推進することで、万博開催区として環境意識の向上を図り、ＳＤＧｓの推進につなげる。	8,679
	区役所ＤＸ推進事業（サービス向上に向けた庁舎空間の最適化）	中央区役所	紙を前提にした区役所の執務スペースや業務プロセスを変革し、情報のデジタル化やバックヤードの改革を行うことで、新たな相談ブースや市民のためのスペース拡大など、今後の住民ニーズに対応し、区民の利便性・満足度向上等に向けた庁舎空間の創出を実施する。	37,721
堺市	中央図書館再整備の検討	教育委員会事務局	中央図書館再整備のため、「（仮称）中央図書館パブリックサービス機能基本構想」を策定	6,927
	（仮称）堺スマート事務オフィスの設置	総務局	住民サービスの向上と職員の最適配置を推進するため、民間手法の活用とＤＸ・ＢＰＲ・ＢＰＯを連動させた業務改革により、住民からの申請等に関する定型業務の効率化を図りながら一括処理する（仮称）堺スマート事務オフィスを設置	127,507

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
堺市	茶の湯文化の推進	文化観光局	・茶の湯文化の定着と市内への誘客を図るため、堺市ならではの三千家合同によるお点前や伝統と革新が融合した茶の湯を体験できる茶の湯関連イベントを大仙公園で開催 ・大阪・関西万博の象徴である大屋根リングを活用した移動式茶室を制作し市内施設等で活用することで、茶の湯文化の定着を促進 ・堺市茶室「伸庵」において、新たな茶の湯体験メニューの試行に加えて適切な保存及びおもてなし環境整備のための修繕等を実施	17,150
	(仮称)堺ミュージアム整備の推進	文化観光局	(仮称)堺ミュージアムの整備を進めるため、現博物館建物の状況把握のほか、機能や規模、敷地等の整備に必要な諸条件を整理・検討し、「(仮称)堺ミュージアム基本計画」策定に着手	48,000
神戸市	神戸空港の機能強化	港湾局	神戸空港のさらなる航空需要の拡大を図り、神戸のまちの成長・発展につなげるため、国際チャーター便の受入拡大・利便性向上に向けた取り組みを進めるとともに、2030年4月を目標とする国際定期便就航に向けた機能強化の検討を進める。	2,362,345
	多様なライフスタイルを実現する住宅供給	都市局	近年、住宅に対するニーズが多様化しており、官民が連携して良質な住宅供給を進めることで、神戸における多様なライフスタイルを実現するとともに、地域における住宅地再生の機運を醸成する。 さらに駅リノベ(や空家空地の活用支援)などの既存施策との相乗効果により、都心と郊外でバランスの取れた持続可能なまちづくりを推進する。	138,450
	スポンジ化が進行する住宅地の再生	都市局	神戸市においても、既存市街地における空き家・空き地の増加や、ニュータウンで将来的に多くの空き家が発生する恐れがある等、都市のスポンジ化の進行が懸念される状況である。 スポンジ化対策の基本的な考え方を示す要綱の策定や、空き家、空き地等の低未利用地を住民や事業者等が利活用しやすくする仕組みづくり、地域の魅力や利便性の向上などにより、新たな住民等を呼び込む。	155,803
	老朽空家等解体補助制度の拡充	建築住宅局	使える空き家については活用を促進する一方、活用の見込みが立たない腐朽及び破損のある老朽空き家等について早期に解体除却を促し、周辺の生活環境に悪影響を及ぼすことを未然に防ぐとともに、健全で快適なまちづくりを推進することを目的に、「老朽空家等解体補助事業」を実施しており、2026年度は、補助対象となる建築時期を「1981年5月以前」から「1986年以前」に拡大し、さらなる未然防止に努める。(予算戸数 1,000戸→1,200戸)	477,368
	自転車利用環境の整備	建設局	電動アシスト自転車や、子ども乗せ自転車等の普及により、子どもの送迎やレジャーなど自転車の利用ニーズが多様化している。これに対応するため2025年11月より「自転車利活用推進本部」を設置し、データ活用や地域・企業・警察などと連携しながら、市民に身近である自転車の利活用施策を強力に推進し、子育て世代等だれもが安全・安心・快適に自転車を利用できる環境の実現を図る。課題に対しては、「はしる」「とめる」「いかす」の3つの柱を掲げ施策を推進する。	796,850
岡山市	不登校児童生徒への支援	教育委員会、岡山っ子育成局	不登校の児童生徒に多様な学びの場や居場所を提供するとともに、民間施設を利用する際の保護者の経済的負担を軽減する。また、福祉の視点からの支援につなげるため、不登校児童生徒の実態把握を行う。	277,451

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
岡山市	岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業	都市整備局	公共交通の要である岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、中心市街地の活性化を図るため、岡山駅前広場への路面電車乗り入れを進める。併せて、岡山市の玄関口である駅前広場を整備し、利便性と魅力の向上を図る。	585,547
	スタートアップ支援事業	産業観光局	岡山市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップ等への支援を実施することにより、「ももस्ता」を軸とする岡山エリアでスタートアップが創出・成長する環境（エコシステム）づくりに取り組む。	144,500
	下水道・河川等による浸水対策事業	下水道河川局	平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組む。	1,801,077
	「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業	産業観光局、教育委員会	「歴史を伝える城、集う城」のコンセプトを体現する事業を実施し、観光誘客と岡山城一帯の賑わい創出を図るとともに、戦国宇喜多家の人物に光を当てた事業を継続して展開し、郷土への愛着と誇りを醸成するとともに、魅力を全国に発信する。	174,200
広島市	公務の魅力を発信する圏域内市町合同フェアの開催	企画総務局	学生等の公務への関心を高め、有為な人材の確保につなげるため、広島広域都市圏の市町と連携して公務の魅力を発信する合同フェアを開催する。	2,270
	こどもの屋内遊び場の整備に向けた検討	こども未来局	こどもが天候等にかかわらず安全に安心して遊べる環境を充実させるため、健康科学館の閉館（8年度末予定）後の空きスペースを活用したこどもの屋内遊び場の整備に向けた検討を行う。	7,200
	ひろしま農林水産業横断型キャリア発見プログラムの実施	経済観光局	農林水産業への就業を促進するため、市内在住の大学生等に対し、農林水産業や有害鳥獣対策を横断的に体験できるプログラムを実施する。	346
	二葉の里地区のまちづくりの推進	都市整備局	民間事業者による開発等が進んでいる二葉の里地区において、近年の動向を踏まえた地区全体のまちづくりの目指す方向性について検討を行い、同地区の更なる発展に向けて取り組む。	34,440
	アストラムラインにおける障害者の利便性向上の推進	道路交通局	アストラムラインを利用する障害者の利便性の向上を図るため、広島高速交通㈱に対し、障害者割引に対応したＩＣカードの導入に必要な決済システムの改修費を補助する。	20,420
北九州市	第2子以降の保育料完全無償化	子ども家庭局	「子育て世代の選択肢が増え、望む選択ができるまち」を目指し、保育の必要性や施設の種類の問わず、定期的に通う第2子以降のすべてのこどもの保育料を完全無償化。	168,614
	「小倉・黒崎ブースト」大作戦	都市戦略局、産業経済局	「小倉・黒崎」エリアに民間投資を呼び込み、次世代のまちづくりを展開。公共空間の再編に向けた官民連携のプロジェクトの検討・試行を加速させ、エリアの価値向上を図る。	644,547
	「ケイケン・タカラ」プロジェクト	保健福祉局、産業経済局	高齢化率が高いことを武器として、豊かな人生経験や知見を次世代につなげる登録制度の創設を行い、起業の促進やキャリア支援から長期インターンまでを一気通貫で行うマッチング支援（人材バンク）等を通じて、長年培われた経験を「地域の宝」として活かすまちを目指す。	71,000
	区役所発・くらしアップ実感事業	総務市民局	市民の日々のくらしのニーズをまちの最前線で直接触れる区役所の企画立案力を活かし、地域の実情や強みを活かした地域課題解決への取組を推進。	38,400

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
熊本市	熊本地震10年普及・啓発経費	政策局	熊本地震の記録映像集制作及び熊本地震から10年の節目を県内外へ発信する広告掲載等に要する経費	21,000
	地域で子育て応援事業	こども局	子育て応援アプリ「くまっと」の電子クーポン活用による、地域での子育て支援の促進と子育て世帯の経済的・精神的負担軽減に要する経費	47,000
	グローバルネイチャーポジティブサミット関連経費	環境局	本市で開催される「グローバルネイチャーポジティブサミット2026」に係る広報及び関連イベント開催等に要する経費	10,000
	半導体関連企業進出に伴う取引拡大支援事業	経済観光局	地場企業の半導体関連の展示会出展や市場調査等への助成に要する経費	2,000

議会調査レポート 第 35 号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和 8 年 9 月発行

福岡市議会事務局調査法制課

福岡市中央区天神一丁目 8 番 1 号

T E L 092-711-4749

F A X 092-733-5869

市議会ホームページ

<https://gikai.city.fukuoka.lg.jp/>